

市長と“おしゃべり”
しませんか



市長と おしゃべり しませんか?

テーマ

科学について語ろう

中学生の市政に関する率直な疑問が飛び交った今回の“おしゃべり”。話題は将来の夢や、市政へのアイデアなどにも及び、将来の札幌市の担い手に心強さを感じる1時間半となりました。

今回は科学部に所属する中学生などとお話ししました。



このページについてのお問い合わせは、市民の声を聞く課 211-2042へ。

内容は、市長のホームページ

www.city.sapporo.jp/city/mayor
からもご覧いただけます。

■日時／3月25日(土)午前10時～11時30分

■会場／青少年科学館 ■参加総数／約50人

こんな活動をしています

柏中学校 三浦さん



放射線や地震について研究しています。北大工学部での実験に参加したり、日本の地震と世界の地震との比較について発表したりしました。

北都中学校 山内さん



ロボットアームを製作しています。簡単な動作をさせるにも、細かい調整が必要で、身近にある機械にも多くの人の知恵と工夫が加えられていることを知りました。

市長から

抱いた疑問に対して仮説を立て、その真偽を検証し、結論を導くという考え方、世の中の仕組みを考えるときにも応用できます。そうした思考方法を、皆さんは研究を通じてすでに実践していることを知り、大変頼もしく思いました。



カイギュウ調査の今後は?

伏見中学校 畑さん



3月4日に行われた市の化石調査の報告を聞きました。今後の調査はどのように進めていくのでしょうか。

市長から

3年前に南区で発掘された大型カイギュウの化石は、世界最古のものでした。今後、調査結果をまとめ、サッポロカイギュウという名で世界に公表する予定です。また、この化石に関する情報は、博物館活動センターに展示していますので、ぜひ足を運んでみてください。

発掘された化石を基に、復元されたサッポロカイギュウの骨格の模型



この模型は博物館活動センター(中央区北1西9リンケージプラザ内)で来年3月以降に公開予定

北辰中学校 渋川さん(左) 北辰中学校 吉田さん(右)

環境保全のための取り組みは?

(渋川さん) 市は省エネルギーのためにどのような活動を行っていますか?
(吉田さん) 市は地球温暖化対策として何をしていますか?



市長から

省エネのためには、皆さん一人一人の心掛けが欠かせません。市では、環境に優しい行動をすると宣言し、実践してもらう「エコライフ10万人宣言」という活動を行っています。皆さんも学校を通じて取り組みに参加していただきたいと思います。

科学の力で除雪コストを減らせないでしょうか?

藤女子中学校 工藤さん

除雪にはたくさんのお金が掛かっています。雪山に黒いシートをかぶせ、太陽の熱で雪を溶かすなど、科学の知識を使って費用を減らせないでしょうか。



市長から

札幌の除雪について考えてくれていることをうれしく思います。除雪の費用を減らすにはどうしたらいいか、皆さんと一緒に考えていきますので、ぜひこれからもいろいろなアイデアを提案してください。